ＱＣサークル関東支部栃木地区
春のカイゼン事例発表大会

発表から学ぼう【成果を生んだプロセス・問題点の捉え方・・・】

◆とき：2025年4月18日（金）10：00 ～ 16：25（受付 9：45～）
◆会場：宇都宮市文化会館　小ホール　　+オンデマンド配信[配信期間:4/24(木)～5/22(木)]

本大会は、製造・技術・品質保証などの「SGH部門」とサービス業などの「JHS部門」による創意工夫の『改善事例』、サークルのレベルアップ過程を紹介する『運営事例』が発表されます。
これら業務改善やサークル運営事例は、貴社の事業活動に必ず貢献できると確信しております。QCサークルのリーダーやメンバーのみならず、事業所責任者、管理監督者、スタッフの方々の聴講参加をお待ちしております。

プログラム

NO	時　刻	内　容
1	10:00　～	オリエンテーション
2	10:05　～	開会挨拶
3	10:18　～	SGH部門　発表4件
4	12:00　～	昼食休憩
5	12:50　～	SGH部門　発表2件
6	13:44　～	JHS部門　発表 運営事例　発表１件
7	14:45　～	特別企画
8	15:45　～	審査結果発表
9	16:05　～	表彰式
10	16:20　～	閉会挨拶

募集要領

◆申込み締切：2025年４月11日（金）
こちらのURLからお申し込みください。
https://forms.office.com/r/xjkewSyeny

◆参加費（お一人・税込み）
会　場　参　加　　：メール会員5,000円 幹事会社4,000円
（昼食・資料代含む）
会場+オンデマンド配信：メール会員7,000円 幹事会社5,000円
（昼食・資料代含む）
オンデマンド配信　：メール会員3,000円 幹事会社2,000円
※オンデマンド配信参加の場合、申し込みいただいたアドレスに視聴先URLを後日お送りします。また、要旨集はデータでの配信となりますので別途案内先よりダウンロードをお願い致します。

お問合せ先

株式会社小松製作所小山工場
品質保証部　落合 伸行
Tel：080-4103-8108
E-mail: nobuyuki_ochiai@global.komatsu

発表事例ご紹介

部門	会社・事業所名	サークル名	テーマ
SGH	株式会社小松製作所 小山工場	タッチダウン	小型クランクシャフト不良撲滅・ゼロ活動 ～NEWバランス～
SGH	株式会社クボタ 宇都宮工場	パイオニア	NWサポートモータ　マイクロスイッチ誤組撲滅
SGH	株式会社小松製作所 栃木工場	S・S	ATTサブ作業　部品取り揃え改善 ～誰でも・いつでも・簡単に～
SGH	日産自動車株式会社 栃木工場	リバイバル	シリンダーヘッド中子型　渡り板製作工数低減
SGH	株式会社小松電業所 小山工場	UNIǍO(ウニオン)	異常に対する感性のバラツキをQYTで解決 ～流出不具合ゼロを目指して～
SGH	株式会社神戸製鋼所 真岡製造所	ごっつぁんです	リジング再測定率の削減
JHS	株式会社小松製作所 小山工場	トライアングル	補給キット構成品番ラベル改善活動 ～郡山サービスキット編～
運営	日産自動車株式会社 栃木工場	竹の子	新時代のリーダーに僕はなる!! ～FILM　TAKENOKO～

★☆★　小さな気づきは　大きな成果　みんなが主役の栃木地区　★☆★

QCサークル 栃木地区 ホームページ：https://qc-members.jp/kanto/tochigi　QC栃木 検索

主催：QCサークル関東支部栃木地区　後援：(一財)日本科学技術連盟 内QCサークル本部 ／ (一社)栃木県経営者協会

特別企画

【講演テーマ】
「職場がイキイキ活性化するコミュニケーション術」

【講師】 **黒崎　早苗(くろさき　さなえ)氏**

栃木職業能力開発促進センター
就職支援アドバイザー
宇都宮大学 就職・キャリア支援センター
キャリアアドバイザー
◇元　株式会社東武百貨店
顧客サービス部長、兼お客様相談室部長
◇キャリアコンサルタント　産業カウンセラー

ビジネスで成果を上げるために必要不可欠なのは、社内外におけるコミュニケーションです。
そして、目標を達成するための職場におけるコミュニケーションは重要です。コミュニケーションはスキルです。方法論を知ることでスキルアップが可能になります。チームやプロジェクト、組織におけるより良いコミュニケーションには欠かせない聴く力としての「傾聴法」と主張する力としての「アサーション」について実践で活かせる方法をお伝えしたいと思います。

◆発表サークルの見どころ・聞きどころ

SGH（製造・技術・品証）部門

株式会社クボタ　宇都宮工場　　パイオニア　サークル

私たちの職場は、乗用田植機の植付部、コンバインの刈取部の組立を行っています。機種や派生型式で類似品を多く扱う職場の為、部品の誤組付け防止をテーマに挙げ、サークル員で意見を出し合い試行錯誤し、全員一丸となり解決した事例です。特に人の特性を全員で勉強し、アイデアを出し合いチームワークで目標達成できたことが見どころとなっております。

株式会社小松製作所　小山工場　　タッチダウン　サークル

三現主義で現物を直視し自分たちでデータを測定・解析し、課題解決に向けて設計・素材メーカー・生産技術部・生産技術開発センタと他部門との連携。バランス修正工程だけでなく、素材・前工程に踏み込んだ改善を指導し、新リーダーが「３気筒エンジンの難しさ」「バランス品質をどのように作り込むか」を学び、不良数ゼロを目指す活動にとどまらず、カンコツ作業の自動化にチャレンジしリーダーとして大きく成長するところ。

株式会社小松製作所　栃木工場　S・S　サークル

SSサークルは、ラインオフ後のATT・OP取り付け・整備工程において、品質向上とリードタイム短縮を目指して活動を続けています。「小物部品の異品取り揃え」がリードタイム短縮の大きな課題となっており、昨年1月以降、サブ組工程の品質が悪化しました。これを受けて、サークル全員で試行錯誤を重ね、誰でも間違えずに簡単に作業できる改善策を実施しました。自職場だけでなく関連部門との積極的な交流を通じて視野を広げることを促進し、自ら課題を解決することで組織やサークルの成長に貢献する達成感を感じることが出来ました。

日産自動車株式会社　栃木工場　リバイバル　サークル

今回発表させていただくのは、サブリーダー１年目の鈴木が初めてのテーマリーダーとして鋳造用金型に使用する真鍮板の製作工程を改善した事例です。
これまで50年間変わらなかった加工機は、カンコツを必要とし、力の負担が大きく、安全性にも配慮が不足していました。
そこで、誰でも同じ品質で製作できるように、また女性社員が楽に作業できるように、加工機の改善を実施しました。この取り組みにより、作業の効率性と安全性が向上し、全ての社員が安心して作業できる環境を整えることができた内容です。

株式会社神戸製鋼所　真岡製造所　ごっつぁんです　サークル

神戸製鋼所 真岡製造所は、アルミ板を生産する工場です。その中でも主力製品である自動車材において、プレス成型後に圧延方向に発生するスジ模様を「リジング」と呼びます。リジングの評価作業には多くの時間を要しており、若経験者へ指導する時間を確保するためには、作業の効率を上げることが急務となっていました。
サークル員の家庭での出来事からヒントを得て、対策へと繋がった改善事例となっています。最後に結果がどうなったかを楽しみにご視聴ください。

株式会社小松電業所　小山工場　UNIǍO(ウニオン)　サークル

自責不具合が思うように下がらない要因について、サークル員全員で何度も話し合いを続けた結果、作業者一人ひとりの異常に対する意識に大きな差がある事に着眼しました。 安全活動で実施しているKYTと同様に、品質においても異常に関する感性を高める活動としてQTY（クオリティー予知トレーニング）活動を実施。異常の目合わせと異常処置についてハード・ソフトの両面で活動する事により目標としてした不具合発生50%低減を達成した活動となっています。

JHS（事務・販売・ｻｰﾋﾞｽ）部門

株式会社小松製作所　小山工場　トライアングル　サークル

・海外向けの輸出規制に関するコンプライアンス問題を未然に防ぐことができ、付帯効果として、国内修理販売店や海外生産工場の満足度向上にもつながった。
・部品・リマン推進本部、郡山工場管理部、コマツ物流郡山事業所の3部門で力を併せて実現できた改善である（コマツ初）
・真の要因を洗い出し改善を進めたが、後工程に新たな問題が発生
しかし、PDCAを何度も回し、諦めずに前向きに改善に取り組み、
問題を解決したことでサークルのレベルを向上させることが出来た。

運営事例

日産自動車株式会社　栃木工場　竹の子　サークル

QC活動優先のサークルと作業優先のサークルが合併し、お互いに協力的ではなかったサークルに３年間派遣社員として勤務していた皆川が正規社員として入社します。QC知識がない中、間もなくQCサブリーダーに任命され、リーダーのワンマン活動によりサブリーダーとして何もできず、悶々としていたところ、次年度のQCリーダーに任命されます。右も左もわからずも、全員活動になっていない現状を変えようと皆川が動き出し、一緒にサークルを変えようと度々サブリーダーを懇願します。能力不足の皆川はサークル員に協力を仰ぎ、前職の経験を活かし工夫を重ねながら、サークル一団となれるよう奮闘している姿が見どころです。

★☆★　小さな気づきは　大きな成果　みんなが主役の栃木地区　★☆★

QCサークル **栃木地区** ホームページ：https://qc-members.jp/kanto/tochigi

QC栃木　検索

主催：QCサークル関東支部栃木地区　後援：(一財)日本科学技術連盟 内QCサークル本部 ／ (一社)栃木県経営者協会